

令和7年度の健診結果を
もとにお送りしております

医療機関を受診しましょう!!

あなたは、血圧・血糖・脂質のいずれかもしくは複数の値が要精密検査・治療の基準値(日本人間ドック・予防医療学会における基準値を参照)を超えておりますので、速やかに医療機関を受診してください。すでに受診済みの場合は、引き続き医師の指導のもと健康の維持・増進にお努めいただきますようお願い申し上げます。

血圧が高い = 血管を傷つける

血圧は、自分では気づきにくいからだのトラブルをいち早く知らせるサインの1つです。血圧が高くてもほとんどの場合症状はありませんが、放っておくと大きな病気(合併症など)を引き起こします。

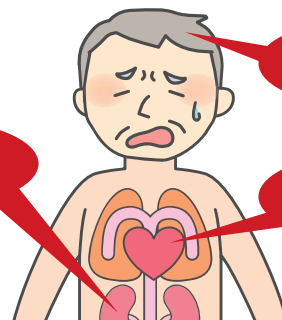
血管に強い圧が
かかった状態が
続く

血管のしなやかさ
が失われ、動脈硬
化が進む

腎臓病

脳卒中

心臓病



血糖値が高い = 血管の破壊が進む

血糖(血液中のブドウ糖)は全身の細胞が生きていくために欠かせないエネルギー源ですが、多すぎる状態が続くと、血管を傷つけてしまいます。

血糖値が高いまま放置すると、合併症が進行して、気づいた時には生活に支障が出てしまうことがあります。

血液中にブドウ糖
があふれた状態
が続く

全身の血管が傷つ
いて、動脈硬化が
進む

糖尿病性
網膜症

脳卒中

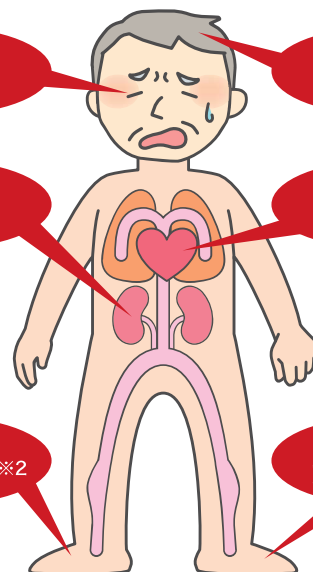
糖尿病性
腎症

心臓病

糖尿病性
神経障害※2

閉塞性
動脈硬化症※1

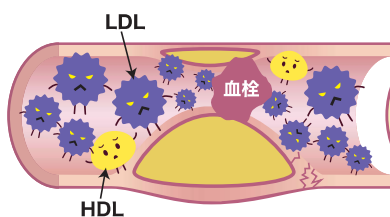
※1 手足の血流が悪化し、歩けないほどの痛みが出たり、ちょっとした傷から壊疽(えそ)を起こすことも。足で壊疽が起きていると、同時に神経障害(※2)も起きているせいで、痛みを感じないまま壊疽が進行してしまい足の切断に至ることも少なくありません。



脂質異常症 = 血管が詰まりやすい

コレステロールは細胞膜やホルモンの材料になり、中性脂肪はエネルギー源になります。本来どちらも体に必要なものですが、LDL(悪玉)や中性脂肪が多い、またはHDL(善玉)が少ない脂質異常の状態が続くと、血管が詰まりやすくなります。

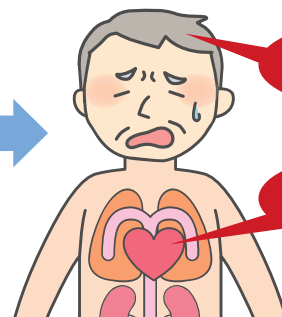
LDL(悪玉)コレス
テロールが血管の
壁に侵入して、血
液の壁にかたまり
ができる



かたまりが破れると血栓ができ
細い血管で詰まる

脳卒中

心臓病



症状もないのに受診する意味がある? と思っている方は裏面へ

早期受診した55歳

健診で「血糖値がかなり高い」と言われたときはショックでした。症状はなかったけれど、不安もあり、思い切って専門医を受診、内服開始となりました。

「最近の薬は、すごく進歩しているんですよ」と先生が教えてくれました。体重が落ちやすくなる薬や、腎臓・心臓も一緒に守る薬もあるそうです。(中略)

運動と食事も見直して、体重も減り血糖値も安定。10年たった今も合併症はありません。



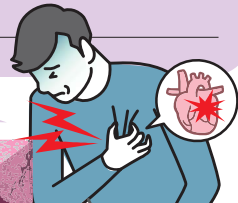
救急搬送された57歳

(前略) 54歳の時、血圧がかなり高く「要受診」となりました。

少し気にはなったけれど、仕事が忙しく、自覚症状も特になかったので、受診はしませんでした。

57歳の時、工作中、急に息が苦しくなり、救急搬送。「心筋梗塞」でした。

一命はとりとめましたが職場復帰はできず、入退院を繰り返す日々です。あの時受診していれば・・・と今でも思います。



今すぐ受診

そのまま放置

二人の分かれ道は「受診」です。

早めの受診があなたの未来を変えるかもしれません。

ステップ 1 はじめに受診する日にちを決めましょう。

私の受診日は

月

日 ()

ステップ 2 つぎに受診する医療機関を決めましょう。

かかりつけ医は
いますか？



かかりつけ医に
ついてはこちら
◀◀◀

いる

かかりつけ医へ
健診結果を持って
相談へ



いない

医療情報ネット(ナビイ)で受診先を探す

お住まい + 内科



血糖値が気になる方は、糖尿病専門医
(糖尿病内科)がおすすめです。



医療情報ネット
(ナビイ)はこちら
◀◀◀

見つけた医療機関へ健診結果を持って相談へ

お問い合わせ先



全国健康保険協会 広島支部
協会けんぽ

担当：保健グループ 電話 **082-568-1011**(代表)
平日／8:30～17:15(土・日・祝日を除く)